平成25年度　機器分析特論レポート課題

平成25年6月10日
とりまとめ教員：成毛　治朗
hnaruke@res.titech.ac.jp

１．レポート提出について

- 講義の中から機器分析法を２つ選び、それぞれ１通ずつ、計２通を担当教員に提出します。
- レポート１通につき１つの学術論文を選び、その内容をまとめます（詳細については「レポートの書き方」を参照してください）。学術論文は異なる２つの文献を選んでください。同じ学術論文を用いて、２つのレポートを作成・提出してはいけません。その場合はレポート１通とみなされ、合格点に達しません。
- 必ず講義に出席した機器分析法を選んでください。出席していない講義のレポートを提出しても教員が受理しない場合があります。
- 提出期限：　2013年7月26日（金）17時
- 提出先：各講義担当教員に直接提出。担当教員から特に指示があった場合は、それに従ってください（下記の３．注意を参照）。

２．レポートの書き方

本講義で紹介した機器分析法を内容に含み、2012～2013年に掲載された学術論文を読んで、以下の項目を順序どおりに記述してください。

- 以下の順序で記述する

【表頁】

・表題に「機器分析特論」と明記
・機器分析法の名称、および担当教員名
・もう１通のレポート提出先の教員名
・学術論文の掲載雑誌名・巻（号）・ページ・年

【本文】

・論文内容の要約（A4用紙３枚以内）
・論文に対するあなたの評価（10点満点で何点か）
・論文内容のどこが評価できるか、あるいは何が足りないか
・講義の感想や要望など

- 必ず、選んだ学術論文のコピーを添付してください

３．注意

- 以下の講義については、レポート課題が、講義中、東工大OCW、OCW-i、メール連絡などで別途指示されますので、その指示に従って作成・提出してください。それぞれ、レポート１通と見なします。

・「核磁気共鳴吸収（基礎・応用）」（石谷教員）　　・「X線解析」（成毛教員）

- 今後、その他の機器分析についてもレポート課題について指示があるかもしれませんので、講義、東工大 OCW、OCW-i などで別途指示がないかよく確認してください。
- レポートを１通しか提出しなかった場合は合格点に達しません。
- レポートを２通提出していても、評価結果によっては合格点に満たないことがあります。

以上